

平成 30 年度の活動より ～各地区での活動～



第 7 ブロック会 「災害時 72 時間生きるために」

開催日：9 月 15 日（土）

会 場：多摩市立多摩中学校 体育館

監事 中村 和也

今年度の第 7 ブロック会は多摩市立中学校 P T A 連合会が幹事地区 P 連として企画・運営し、国土館大学体育学部の永吉英記准教授を講師として講演会を開催しました。

- 今後起こりうる災害は、大地震だけではない。台風やゲリラ豪雨的なものによる被害や、熱波・寒波による被害、蚊によって媒介される感染症も考えられる。
- 各自治体で発表している「洪水ハザードマップ」や「土砂災害危険箇所」などで危険度を事前にチェックしておくことが特に重要。
- 備えておきたい調理備品と食材
 - ①カセットコンロ、ガス最低 10 本、ヤカン ②電気ポット ③半透明のビニール袋（高密度ポリエチレン製 スーパーなどに置かれているロール状になっているビニール袋 耐熱温度が高い）
 - ④米 最低 10 kg は備蓄（1 食 100 g とすれば 100 食分になる） ⑤ホットケーキミックス 3 kg 100 g が 1.5 食分とすると 45 食分 ⑥フルーツグラノーラ（保存期間が長く、必要な栄養素が多い）
 - ⑦水 保存分以外に給水所に取りに行くためポリタンク、台車を用意
- ご飯炊きとパンの作り方
 - ・半透明のビニール袋に「お米 100 g + 水 120 g」を入れて空気を抜いて縛る。ヤカンや電気ポットにそのまま入れて、20～30 分でご飯になる。
 - ・半透明のビニール袋に「ホットケーキミックス+水+フルーツグラノーラ少々」を入れて縛る。ヤカンや電気ポットにそのまま入れて、20～30 分で食べられるようになる。
- 備えておきたいトイレの備品
 - ・黒ビニール袋（45ℓ）・・・高強度でタフな黒ビニールがよい。雨具にも代用できる。
 - ・高吸水性樹脂（簡易トイレ：凝固・消臭剤）
- 家庭内での防災教育の重要性
地球温暖化の現状と原因、50 年後予想されている自然環境の変化などを学びと、地球温暖化の対策をしないと災害は増える一方だということがわかるはず。



講師の永吉先生

多摩市 P 連 会員研修会 「第 15 回 高校説明会」

開催日：8 月 3 日（金）

会 場：ベルブ永山（共催：多摩市永山公民館）

副会長 浅見 亨 総務理事 新海 美紀

多摩市 P 連主催の「第 15 回 高校説明会」の会場へ足を運ぶと、猛暑のさなかにもかかわらず、多くの中学生と、中には小学生と見受けられる児童が保護者とともに詰めかけ、大変な熱気にあふれていました。多摩市の中学生が進学する都立高校を中心に、午前と午後で計 43 校の校長先生や担当の先生が資料を配布して説明したり、相談窓口で対応されていました。私立高校のパンフレットも置かれていました。

学校数 9 校の多摩市 P 連ですが、この日は各校の先生を含む PTA に OB・OG も手伝って、手作りの案内板を掲げ、いくつもの部屋にできた行列を整理し、資料やアンケートを配るなど、生徒たちのために汗を流して動き回っている様子が見られました。生徒たちや保護者の様子から、活動の手ごたえを感じられたのではないのでしょうか。



この看板を目指して多くの中学生がやってきました

第4ブロック研究会 「ひきこもり支援」生き方相談員のあべたつさんのお話

開催日：10月6日（土）

会場：文京区フミコム情報ステーション

研修委員長・文京区理事 塩川浩司

文京区および板橋区の中学校 PTA 関係者を中心に、ひきこもり支援に関しての勉強会を行いました。ひきこもり相談事業を行っている阿部達明さんを講師に迎えてお話を聞きました。

開催前には、文京区の PTA 関係者にはそれほど関心の高くないテーマであったような印象でしたが、阿部講師や参加者の真剣なやりとりの中から、じつは特殊な「社会問題」ではなく、一人ひとりの「生き方」の問題であるという意識が、参加者の皆さんに生まれたようでした。PTA 会長をするような人でも、我が子との向き合い方、自分自身に対する向き合い方、それが改めて問い直させられるまでに話し合いが深まったからです。

PTA の研修会というと、人数合わせのためにそれぞれの PTA からしかたなく人を出す、といった印象がありますが、このように本物の研修会をやる気のある人に向けて今後も行っていきたいと思えます。



阿部 達明 さん



4テーブルに分かれてディスカッションしました

派遣報告

第46回 東京少年柔道・剣道錬成大会

開催日：7月23日（月）

会場：日本武道館

総務理事 新海美紀



東京で気温 40℃を超える地域のあったこの日、日本武道館において「第46回 東京少年柔道・剣道錬成大会」が開催されました。少年の健全育成を目的に始まったこの大会は、各警察署の道場で柔道や剣道の稽古をする小中学生が、日頃の成果を見せてくれる場です。

現役警察官の指導者1人に子どもが1人ずつ、短い時間ですが、柔道の組手や投げ技を仕掛け、剣道は面をつけて竹刀を振りながら力いっぱい向かっていく基本錬成、そのあとは試合錬成で個人戦と団体戦が行われました。小さな胴着をつけた剣士はかわいらしく、指導者をなんとか負かしてやろうと必死の白い柔道着の中学生にも、思わず手を叩いて応援したくなるほどでした。日頃の努力の積み重ねの大切さを知ったであろう子どもたちのこれからの活躍に期待します。

都中P推薦

全国学生保障援助会の学生総合保険

お子様のケガやご家族の賠償事故を24時間保障する制度です。「疾病補償プラン」と「ケガ充実補償プラン」を用意しています。扶養者が事故により亡くなられた際には育英

費用のお支払いもあり、在学中に必要な補償を総合的にカバーする設計となっています。昨今話題の自転車に乗っている際に、歩行者の第三者をケガさせた場合の補償も本保険にセットされています。



お申込はこちら→



連絡先：東京都公立中学校 PTA 協議会 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 1-5-2 (株)ハセベ 3F
TEL:03-6806-6736 FAX:03-6806-6738 e-mail:jpta@tokyo-jpta.org 事務局：副島